

豊橋日独協会

- ◎ 設立 平成3年5月8日
- ◎ 代表者 会長 神野 信 郎
- ◎ 所在地 〒440-8531 豊橋市駅前大通一丁目55番地 サータワー
- ◎ 連絡先 TEL 0532-51-1205 FAX 0532-51-1274
E-MAIL idtoyo@chubugas.co.jp
U R L http://www.idg-toyohashi.com/ (H26.5、HPリニューアル)
- ◎ 会員数 個人会員 200名
法人会員 44社

【平成25年度 主な活動】

平成25年4月12日(金)～4月13日(土) 1泊2日

- 「第2回東北被災地応援ツアー」開催(参加者:21名)
⇒ 宮城県石巻市、北上町、南三陸町他を訪問し、木の屋石巻水産の木村社長の講演を伺うとともに、被災校を訪問し、義援金と支援物資をお届けした。また、南三陸・語り部バスによる被災状況視察と被災体験談、南三陸ホテル観洋の女将さんから被災体験談を拝聴した。

平成25年5月28日(火)

- 「豊橋日独協会 年次総会」開催(参加者:77名)
⇒ 名古屋日独協会の山本紘子会長、トリード大学の原 譲氏を迎え、和やかな雰囲気の中で開催。テーブル対抗「剣玉大会」では、みんな真剣に競い合い、楽しいひとときを過ごした。

平成25年5月31日(金)

- 「オルブリッヒ総領事ご夫妻を囲む夕食会」開催(参加者:8名)
⇒ 本年7月にエクアドルに転任されるアレクサンダー・オルブリッヒ総領事と、これまでの当協会との各種交流やイベントなどについての思い出話に花を咲かせた。

平成26年6月7日(金)～6月9日(日)

- 「2013年全国日独協会連合会総会」出席(参加者:6名)
⇒ 北海道札幌市で開催された連合会創立25周年総会・記念式典・講演会に出席し、各地日独協会との交流を深めた。

平成25年7月15日(月・祝) 海の日

- 「豊橋みなとフェスティバル2013」に参加(参加者:152名)
⇒ ロール式紙芝居によるグリム名作劇場「ヘンゼルとグレーテル、うらしまたろう」を口演。今回、剣玉とドイツのゲームコーナーを初めて開設。また、パネルによる当協会のPR及びドイツワイン・ビール・ホットドックの販売を行った。

平成25年7月31日(水)～8月3日(土)

- 「第4回豊橋青少年オーケストラキャンプ事業」への協力
⇒ フランデンブルク国立管弦楽団フランクフルトの首席客演指揮者の浮ヶ谷孝夫氏と一流演奏家を講師として招聘し、豊橋市内の小中高生230名の演奏指導を行うとともに、最終日に「マエストロと夢見る若者たちのコンサート」を開催。当協会は講師の接遇や通訳、ホームステイ家族のお世話などの各種支援を行った。

平成25年9月21日(土)

- 「ドイツ・アマオケ連盟(BDLO)演奏者歓迎会」開催(参加者:54名)
⇒ 「第41回全国アマチュアオーケストラフェスティバル豊橋大会」(9/21～23)に参加するため、BDLO推薦の弦楽器奏者10名とご家族、計13名が来豊されたことに伴い、歓迎会を開催した。

平成25年9月22日(日)～9月23日(月・祝)

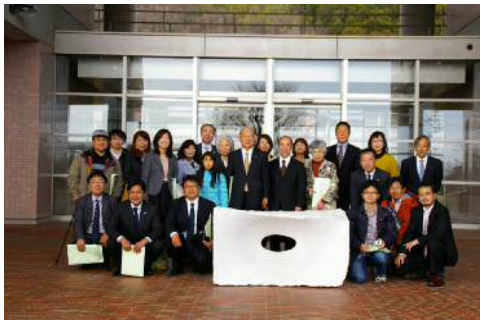
- 「LOVE PORT TOWN TOYOHASHI 2013」に参加
⇒ 開会式での神野会長の挨拶、会報誌への寄稿などの協力を行った。

平成25年10月5日(土)

- 「東北復興支援委員会 講演会」開催(参加者:72名)
⇒ 前 北上中学校の崑山卓也校長をお招きし、『東日本大震災から学ぶ』を演題に、発災時から現在までの現状の説明と、今、現場で求められている支援について講演いただいた。

平成25年11月2日(土)～11月24日(日)

- 「とよはしまちなかスロータウン映画祭」に参加(入場者:290名)
⇒ ドイツ映画『命をつなぐバイオリン』を提供。



第2回東北被災地応援ツアー



オルブリッヒ総領事ご夫妻を囲む夕食会



全国日独協会連合会総会(札幌)



とよはしみなとフェスティバル2013



ドイツ アマオケ(BDLO)一行 歓迎会

平成25年11月4日(月・祝) 文化の日

- 日帰りバスツアー(参加者:22名)
⇒ 「近江八幡の旅」を実施。

平成25年11月4日(月・祝) 文化の日～11月6日(水)

- 「独日協会ブラウンシュバイグ-パイネ-ヴォルフスブルグ地域 バローク輝子会長ご夫妻 来豊」
⇒ 平成25年春の叙勲で「旭日双光章」を受章されたバローク輝子会長が赤坂御苑で開かれた秋の園遊会出席のため来日され、豊橋市と友好都市提携を結ぶヴォルフスブルグ市長からの親書を携え、来豊された。期間中、当協会主催の夕食懇談会のほか、豊橋市長表敬、親書授与並びに豊橋市職員との歓談、東三河地域視察など行事に参加された。

平成25年11月17日(日)

- 「とよはしインターナショナルフェスティバル2013」参加
⇒ 豊橋日独協会の活動紹介パネル展示、参加協力などを行った。

平成25年12月15(日)

- 「復興お絵柿プロジェクト」開催(参加者:3名)
⇒ 豊橋市内の小学生に「次郎柿」にかぶせる紙袋に絵・メッセージを書いていただき、収穫後、「復興お絵柿」として石巻市糠塚前仮設団地にお届けする事業を行った。

平成26年1月30日(木)

- 「豊橋日独協会 新年会」開催(参加者:80名)
⇒ 来賓としてインゴ・カールステン総領事、ベルンハルト・ベッカー領事をお迎えし、デザイン書道家・鈴木 愛女史による『際』の書初め、近藤辰俊氏と野畑さおり女史による「花は咲く」のメロディーのなか、戯曲で、また和やかな雰囲気うちに開催された。テーブル対抗の「競馬ゲーム」は、馬役の方が賽の目に併せて進み、会場は大いに盛り上がった。

平成26年2月19日(水)

- 「ドイツ グスタフ・ハイネマン高校一行 来豊」(来豊者:10名)
⇒ ミーム先生と高校生9名、計10名が来豊。豊橋市長表敬訪問のほか、愛知県立豊丘高等学校にて一般授業に参加。夜は、ピアホール独逸にて当協会主催の歓迎会を開催。

平成26年3月20日(木)

- 「ライブツィヒ市経済担当副市長一行」来豊(来豊者:2名)
⇒ Mr.Uwe Albrecht(経済担当副市長)、Ms.Ute Liebelt(経済担当M)、の2名が来豊。三菱電機・稲沢製作所、イノアックコーポレーション安城工場を視察。また、中経連との昼食懇談会や当協会の歓迎会に参加され、交流を深めた。

平成26年3月23日(日)

- 「ゲヴァントハウス管弦楽団コンサート」参加(参加者:5名)
⇒ 東京・サントリーホールで開催された、ライブツィヒ・ゲヴァントハウス管弦楽団コンサート、並びにパーティに参加。

平成26年3月24日(月)

- 「在ドイツ日本大使館 中根大使と懇談」
⇒ 神野会長が中根大使と協会運営、訪独関係等について打合せ。

★平成25年4月～平成26年3月

- 「東日本大震災に係る東北支援活動」(第25次～第36次)
⇒ 西島副会長、大場委員長を中心とした有志の方々が、当協会会員やドイツを含めた国内外からの多額の支援金や生活必需品を、それぞれの温かい思いと一緒に石巻専修大学や女川町の小・中学校をはじめとする被災校へ直接お届けする支援活動を行った。

◎ ドイツ語教室

- 上級・中級ドイツ語講座 (愛知大学と共催)
⇒ 春季、秋季 延べ28回 開催(参加者:延べ36名)
- 初級ドイツ語講座
⇒ 春季、秋季、冬季 延べ27回 開催(参加者:延べ23名)

◎ シュタムティッシュ

- 毎月1回開催(於 ピアホール独逸) (参加者:毎回20～30名)
⇒ 来豊したドイツからのお客様との懇親、入会希望者との懇談の場。



バローク輝子会長ご夫妻 来豊



インゴ・カールステン総領事 来豊



豊橋日独協会 新年会



グスタフ・ハイネマン高校一行 来豊



ライブツィヒ市経済担当副市長 来豊



中根 猛 在ドイツ特命全権大使との懇談